

新河岸駅新駅舎の供用開始について

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、埼玉県川越市のご支援をいただき、2016年1月より東上線新河岸駅の自由通路整備および橋上駅舎整備工事を進めていましたが、2017年12月3日（日）始発列車から新駅舎の使用を開始します。また、使用開始を記念した「新河岸駅自由通路及び駅舎竣工記念乗車券」の発売も同日より行います。

これは、「東武グループ中期経営計画 2017～2020」における質の高い輸送サービスのレベルアップに向けた快適性・利便性の向上の一環として推進するものです。東西自由通路および橋上駅舎の使用開始により、これまで改札口の無かった駅東口からのアクセス向上が図られるほか、東西の行き来が大変便利になり、多くのお客さまにご利用いただきやすい駅施設となります。

今回整備した自由通路および橋上駅舎は、地元の皆様方に親しまれることを願い、地域の歴史・伝統・文化と自然を尊重し、江戸時代から昭和初期まで盛んだった新河岸川の舟運（しゅううん）の面影を残した元舟問屋の印象を取り入れています。駅コンコース内には、快適性の向上施策として豊かな自然を享受させる「壁面緑化整備」、新河岸川をなぞらえた地域の歴史・伝統を享受させる「意匠照明整備」、これらの効果を向上させる「アロマディフューザー整備」を取り入れ、快適性の向上に努めています。



△新河岸駅東口 新駅舎（外観）



△新河岸駅 駅コンコース（内観）



△新河岸駅西口 新駅舎（外観）



△新河岸駅 東西自由通路（内観）



△新河岸駅 駅コンコース（壁面緑化・意匠照明）



△新河岸駅 旧駅舎

東武東上線 新河岸駅 橋上駅舎の概要について

- 1 使用開始日時 平成29年12月3日（日）始発から
※東西自由通路は12月2日（土）12時から
- 2 所在地 埼玉県川越市大字砂914-5
- 3 延べ床面積 534.58㎡
※東西自由通路含む延べ床面積 1527.32㎡
- 4 構造規模他 鉄骨造 2階建て
（駅事務室、旅客用（男・女・多機能）トイレ他）
- 5 設計会社 東日本総合計画株式会社
- 6 施工会社 東武谷内田建設株式会社
- 7 駅開業日 大正3（1914）年6月17日

記念乗車券の販売について

- 1 名称 新河岸駅自由通路及び駅舎竣工記念乗車券
- 2 発売期間 平成29年12月3日（日）～平成29年12月30日（土）
※なくなり次第終了。
- 3 販売か所 新河岸駅、川越駅、川越市駅 計3か所
- 4 発売枚数 2,500枚
- 5 販売額 300円
- 6 発売内容 往復乗車券 新河岸から川越市間（片道150円）
- 7 有効期間 平成29年12月3日（日）～平成29年12月30日（土）
（使用開始日から2日間有効）
- 8 仕様
 - ・サイズ…縦57mm、横179mm
 - ・乗車券部分を切り離し可能なマット紙（OPP袋入り）※自動改札機はご利用できません。



竣工記念乗車券（イメージ）

以上